



# 野中清水



仙北市立神代中学校 学校報  
No. 48 令和5年11月22日(水)

## 咲那さん 大曲人権擁護委員協議会長賞

秋田地方方法務局大曲支部、大曲人権擁護委員協議会が行った人権作文コンクールですが、郡内16校349編の中から、藤井咲那さんの「思いやりを言葉に託して」が見事上記賞を受賞しました。おめでとうございます。

なお、表彰式は12月に予定されています。

## 避難訓練 救急救命講習実施

16日(木)

に今年度2回目となる避難訓練を(火災を想定して)実施しました。訓練では、一度グラウンドに避難したあ



と、体育館を使って煙道体験をしました。今回は人体に害のない煙での体験でしたが、視界の悪さと煙による目・のどなどへの影響を実体験しました。いつ・どこで起こるか分からない災害。今回のことを忘れず、いざというときに身を守る行動を取ればと思います。暖房器具を使う機会が増える冬季、取り扱いにも十分注意していきたいものです。

また、17日(金)には、1・2年生が救急救命講習を行いました。現在では、学校だけでなく、会社においても行われている講習です。一瞬を争う救命処置です。今回のことを生かしていざという時に、「まずは行動を」の精神で挑戦してくれればと思っています。

## 校内研究会(理科)実施

20日(月)、今年度3回目となる校内研究会を行いました。当日は、県義務教育課の真崎指導主事、南教育事務所の物部指導主事をお招きし、3年生の理科(単元 エネルギーと仕事)

の授業を全職員で研修しました。

授業後の協議会では、先生方が2グループに分かれ、授業についていろいろな角度から分析・検討を行いました。

ちなみに、今回の理科だけ

ではなく、これまで行った1年学級活動・2年保健体育においても指導案を考える段階から全職員が関わっており、授業者の考えを理解した上で、協議を行っています。教科は違うものの、具体的な場面について切り込んでいくことで、自分の授業に取り入れていけそうなこと、あるいは、もっとこうした方がよかったのではないかということなど、自分の授業に置き換えて考えることで、他教科の授業であってもプラスとなる材料を発見することができます。

指導主事からは、授業のテンポがよく、生徒の表情が豊かだった、落ち着いた姿勢で男女の共修がよかった、ICTの活用も有効だった等のお話をいただきました。また、各教科にも通じる改善点についてのヒントもいただきました。「これでよし」ということがないのが授業です。今後さらに研修を深めていかなければならないと改めて考えた次第です。

来月には、今年度最終の校内研究会(美術)を予定しています。これまでの研修を生かした授業づくりに全員で取り組んでまいります。



校長室からの一枚。

電柱の後方に、雪をいただいた鳥海山。

